

市内で開催される講座や、公共施設での学びの情報などをお知らせします。

第78回企画展「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城」関連行事

郷土博物館講座

初心者のための戦国講座「佐野氏と唐沢山城を学ぶ」

- ▶日時 9月29日(日)、10月20日(日)、11月10日(日)
各回とも14:00～
 - ▶会場 郷土博物館講座室ほか
 - ▶講師 出居博さん(佐野市民文化振興事業団事務局長)
 - ▶定員 20人※3回とも参加可能な方 ▶費用 千円
 - 申込 9月4日(水)9:00～郷土博物館 ☎22-5111
- ※本講座参加者は企画展開催期間中何度でも入館可



人形劇「秀郷のむかで退治」

- ▶日時 10月5日(土)14:00～
- ▶会場 郷土博物館講座室
- ▶出演 「秀郷のむかで退治」制作チーム
- ▶定員 40人 ▶費用 無料※入館料は必要
- 申込 9月1日(日)9:00～郷土博物館 ☎22-5111

記念講演会

唐沢山城と城下の空間構成について

- ▶日時 10月12日(土)14:00～
- ▶会場 郷土博物館講座室
- ▶講師 浅野晴樹さん(唐沢山城跡保存整備調査指導委員会座長)
- ▶定員 60人

中世佐野の築城技法から見た唐沢山城

- ▶日時 11月24日(日)14:00～
- ▶会場 市総合福祉センター(郷土博物館の隣)
- ▶講師 宮武正登さん(佐賀大学教授)
- ▶定員 120人

「佐野家文書」豊臣政権期と江戸時代初期の武家文書

- ▶日時 11月2日(土)14:00～
- ▶会場 郷土博物館講座室
- ▶講師 荒川善夫さん(元栃木県立博物館特別研究員)
- ▶定員 60人

申込方法

9月1日(日)9:00～郷土博物館にお申し込みください。☎22-5111
※参加料は不要ですが、入館料が必要です。



図書館だより



佐野図書館(開)9:00～19:00(休)月曜日 ☎22-1833
田沼図書館(開)9:00～18:00(休)火曜日 ☎61-1136
葛生図書館(開)9:00～18:00(休)月曜日 ☎86-3416

※葛生図書館は特別整理期間のため
9月25日(水)～30日(月)は休館します。

読み合いサークル「こころ」共催!

佐野 読み聞かせボランティア研修会

- 読み聞かせをするときの心構えや、本を読む・聴くことの楽しさをお伝えする研修会です。
- ▶日時 10月5日(土)15:00～16:30
 - ▶対象 一般 ▶定員 先着30人
 - ▶申込 9月13日(金)9:00～電話または直接佐野図書館

佐野市立葛生図書館創立100周年

葛生 記念展示「葛生図書館100年のあゆみ」

葛生図書館の歴史をまとめた年表と、写真や関連資料などの展示を行います。

▶期間 10月1日(火)～12月20日(金)

記念講演「葛生町の今までとこれから」

葛生町の歴史と図書館の歩みについて写真や資料を紹介しながらお話しします。

- ▶日時 10月26日(土)13:30～15:00
- ▶会場 葛生地区公民館ホール
- ▶講師 船田実さん(郷土史研究家) ▶定員 先着40人
- ▶申込 9月16日(月・祝)9:00～電話または直接葛生図書館

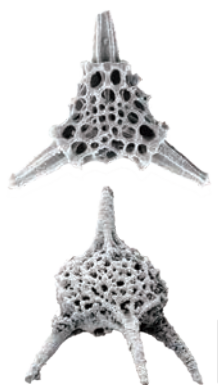

葛生化化石館 (料) 無料 ☎86-3332

(開) 9:00~17:00 (休) 毎週月曜日

「生き物がつくる鉱物の話」展を開催中

ガラスというと、窓ガラスの素材を思い浮かべるといいます。実はこのガラス、主成分は水晶と同じ SiO_2 です。このガラス質を殻や骨格に利用する生き物がいます。写真の生き物は海綿動物で、その骨格はガラス質でできています。佐野市で見つかる微化石の仲間である放散虫も殻がガラス質です。また、この放散虫の殻が集まってできた岩石が、唐沢山城の石垣に利用されているチャートです。

▶ 展示場所 企画展示室

▶ 休館情報 9月17日(火)・24日(火)休館
※16日(月祝)・23日(月祝)は開館

 ▲放散虫
(スケールは0.1cm)

 ▲カイロウドウケツ
(スケールは1cm)

葛生伝承館 (料) 無料 ☎84-3311

(開) 9:00~17:00 (休) 毎週月曜日

「牧歌舞伎と吉澤人形頭展」開催中

栃木県の民俗文化財である「牧歌舞伎」と「吉澤人形頭」に関するさまざまな資料を展示中です。

▶ 会期 9月23日(月祝)まで

▶ 休館情報

9月17日(火)休館

※16日(月祝)・23日(月祝)は開館

9月24日(火)~10月7日(月)は、展示替えのため休館



▲猫の前掛け

郷土博物館 (料) 無料 ☎22-5111

(開) 9:00~17:00 (休) 毎週月曜日

秋の企画展開催予告
第78回企画展
「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城」—初公開 幻の豊臣・徳川氏発給文書と共に—

今回の企画展では、初公開となる佐野家史料群をはじめ、貴重な古図・肖像画・文書などを展示します。

▶ 会期 10月5日(土)~12月8日(日)

▶ 入館料 会期中は一般330円、学生以下無料

▶ 休館情報

9月17日(火)・24日(火)

休館

※16日(月祝)・23日(月祝)は開館



「唐沢城山地形廻り図」部分▶

吉澤記念美術館 (料) 一般520円ほか ☎86-2008

(開) 9:30~17:00 (休) 毎週月曜日

収蔵企画展
現代陶芸の「すがた」と「はだ」

器としての用途と対峙しつつ自由な造形との間で葛藤し、土という素材への問いを彫り下げる現代陶芸作品の魅力をご紹介します。初公開作品多数。

▶ 後期 9月7日(土)~10月20日(日)

▶ 休館情報

9月17日(火)・24日(火)休館

※16日(月祝)・23日(月祝)は開館

9月2日(月)~6日(金)は、展示替えのため休館



▲藤笠砂都子《WAVE》

人間国宝 田村耕一陶芸館 (料) 無料 ☎22-0311

(開) 9:00~17:00

「皿・鉢・陶板・展」

今展は田村耕一の「卓越したデザインと独創性」というものが遺憾なく発揮されている大皿や鉢、さらにはその集大成的な陶板を選んで、表現や技法などにより、観点別に展示し、田村の特徴的な陶芸術と評価の源がこの平面構成にあることを証明する展覧会として企画しました。


▶ 会期 11月10日(日)まで

▲鉄絵銅彩葡萄文陶板